
PRTG オフライン アクティベーション手順書

Rev. 1.2.1

2022.10.06

内容

1	概要	1
1.1	オフライン アクティベーションについて	1
1.2	アクティベーションの手続きについて	1
1.3	オフライン アクティベーションが必要になる状況について	2
2	事前準備	2
2.1	事前準備	2
3	オフライン アクティベーション手順 詳細	3
3.1	アクティベーション用の請求情報をテキストファイルに保存する	3
3.2	ライセンス管理サーバーに請求情報を入力して、アクティベーション情報が書かれたテキスト（ファイル）を入手する。	8
3.3	アクティベーション情報を PRTG ウェブインターフェースで入力する。	10
4	その他のオフライン アクティベーションについて	12
5	メンテナンス有効期限（保守期間）の更新について	14
	免責事項・使用限定事項	16
	本ドキュメントに関する免責事項	16
	本ドキュメント使用に関する限定事項	16

1 概要

1.1 オフライン アクティベーションについて

インストールした PRTG を使用するためには、製品を有効化する作業が必要です。この作業をアクティベーションと呼びます。PRTG がインストールされた Windows がインターネット接続できる場合には、この作業をユーザーが手動で行う必要はありません。PRTG はメーカーのライセンス管理サーバーにアクセスしてアクティベーションを自動的に完了します。

本手順書は、PRTG がインストールされた Windows がインターネット接続できない環境において、手動でアクティベーションを行う手順について解説いたします。

※以降では「インターネット接続できない環境」を『オフライン環境』また「手動で行うアクティベーション」を『オフライン アクティベーション』と記述します。他方「インターネット接続できる環境」を『オンライン環境』と記述します。

1.2 アクティベーションの手続きについて

PRTG のアクティベーションには次の手続きが必要です。

- ① ユーザー（PRTG）は、3つの情報をライセンス管理サーバーへ送信します。
 - ライセンス名
 - ライセンスキー
 - システム ID ※Windows 環境毎に固有の識別情報です。
- ② 受信したライセンス管理サーバーでは、ライセンスが有効であるか、システム ID が既に登録されているかなどをチェックします。
- ③ 問題なくチェックが終了した場合に、ライセンス管理サーバーからユーザー（PRTG）へアクティベーションに必要な情報が提供されます。
- ④ 提供されたアクティベーション情報で PRTG を有効化します。

PRTG がオンライン環境にある場合は①～④までが自動的に完了します。一方、オフライン環境では①、③および④をユーザーが手作業で行う必要があります。

1.3 オフライン アクティベーションが必要になる状況について

PRTG がオフライン環境にインストールされているときは、次の状況でオフライン アクティベーションが必要になります。

- ① インストール直後、PRTG を有効化するとき（商用版、フリー版ともに）
- ② トライアル版(フリー版)から商用版へライセンス情報を変更するとき
- ③ 商用版のライセンスをアップグレードするとき
例：500 センサーライセンスから 1000 センサーライセンスへアップグレード
- ④ 使用中の商用ライセンスを別 PC に移設するとき
- ⑤ 使用中の商用ライセンスのメンテナンス有効期限（保守期間）を更新するとき

どの状況にも共通していることは、PRTG にライセンス情報を入力あるいは変更したときにオフライン アクティベーションが必要になる点です。

なお④については既存環境でのディアクティベーション作業が必要です。ユーザーによる作業のみで新環境でのアクティベーションを完了することができません。別途弊社までご相談ください。

2 事前準備

2.1 事前準備

オフライン アクティベーションを始める前に次の項目について確認してください。

- ① ライセンス名、ライセンスキー（商用版、トライアル(フリー)版にかかわらず必要）
- ② オンライン環境にあるウェブブラウザ
- ③ ファイル移動媒体：USB メモリあるいはイントラ内共用ストレージ(NAS)、RDP 接続など
※オフライン環境とオンライン環境との間でファイルを移動する手段として必要です。上の②のオンライン環境にあるウェブブラウザが、オフライン環境で動作する PRTG のウェブインターフェースにもアクセスできる場合は③は不要です。

3 オフライン アクティベーション手順 詳細

「オフライン環境の PRTG ウェブインターフェースでおこなう作業」と「オンライン環境のウェブブラウザでおこなう作業」があります。それぞれ次の通りです。

3.1：オフライン環境

アクティベーション用の請求情報をテキストファイルに保存する

3.2：オンライン環境

ライセンス管理サーバーに請求情報を入力して、アクティベーション情報が書かれたテキスト（ファイル）を入手する。

3.3：オフライン環境

アクティベーション情報を PRTG ウェブインターフェースで入力する。

3.1 アクティベーション用の請求情報をテキストファイルに保存する

オフライン環境で PRTG のインストールが終わった直後の状況から説明します。PRTG のインストールが完了すると、ブラウザでログイン画面が表示されます。デフォルトのログイン名・パスワードのまま「ログイン」をクリックします。



次の画面が表示されて、PRTG のライセンスがまだ有効でないことが表示されます。

ライセンスを有効にする

ライセンスステータス:
有効になっていません。 (Failed to establish secure connection Socket Error # 11001
Host not found.)

PRTGを開始するには、まずライセンスを有効化する必要があります。

アクティベーションタイプ (自動または手動設定) を選択し、ライセンス名とキーを照合してください。
もし PRTG サーバーが Paessler アクティベーションサーバー (activation.paessler.com) に接続できない場合は、
手動設定を選択してください。

ステップ1: アクティベーションタイプを選択する

アクティベーションタイプ

自動 (オプションのHTTPプロキシを伴うオンラインアクティベーション)

手動設定 (オフラインでのアクティベーション)

オフラインでのアクティベーションを実施するために「手動設定」を選択します。

アクティベーションタイプ ⓘ

自動 (オプションのHTTPプロキシを伴うオンラインアクティベーション)

手動設定 (オフラインでのアクティベーション)

手動設定を選択すると、画面の表示内容が変わって次のような情報が表示されます。

ステップ2: PRTGライセンスを照合する

ライセンス名 ⓘ
prtgtrial

ライセンスキー ⓘ
000014-1AAAAA-8BBB1B-CC2C68-DDDB08-EEEEEE-FF4F6F-GGGGG0-HHHHHH-75JJ88

システムID ⓘ
SYSTEMID-2ZOZMHYX-HSI23HYW-WH6JOBOH-7PKACLUF-JVQ5DQA-VERSION-19.2.50.2842

TIP ライセンスデータを.txtファイルとしてここに保存することができます。

[ファイルに保存する](#)


ステップ3: アクティベーションデータを要求する

オープン <http://www.paessler.com/activation> 送信先: www.paessler.com に接続可能なシステム上で、ライセンスデータを入力してください。


ステップ4: アクティベーションデータを提供する

表示された情報で請求に必要なものは次の4つです。


ステップ2: PRTGライセンスを照合する

ライセンス名 

① prtgtrial

ライセンスキー 

② 000014-1AAAAA-8BBB1B-CC2C68-DDDB0B-EEEEEE-FF4F6F-GGGGG0-HHHHHH-75JJ88

システムID 

③ SYSTEMID-2ZOZMHYX-HSI23HYW-WH6JOB0H-7PKACLUF-JVYO5DQA-VERSION-19.2.50.2842

TIP ライセンスデータを.txtファイルとしてここに保存することができます。

ファイルに保存する

ステップ3: アクティベーションデータを要求する


④ <http://www.paessler.com/activation> 送信先: www.paessler.com に接続可能なシステム上で、ライセンスデータを入力してください。

ステップ4: アクティベーションデータを提供する


- ① ライセンス名
- ② ライセンスキー
- ③ システム ID
- ④ ライセンス管理サーバーへのアクセス URL

画面表示の次の範囲の文字をマウスで選択して Ctrl+C で Windows のクリップボードへコピーしてください。


ステップ2: PRTGライセンスを照合する

ライセンス名 

prtgtrial

ライセンスキー 

000014-1AAAAA-8BBB1B-CC2C68-DDDB0B-EEEEEE-FF4F6F-GGGGG0-HHHHHH-75JJ88

システムID 

SYSTEMID-2ZOZMHYX-HSI23HYW-WH6JOBOH-7PKACLUF-JVYO5DQA-VERSION-19.2.50.2842

TIP ライセンスデータを.txtファイルとしてここに保存することができます。

ファイルに保存する

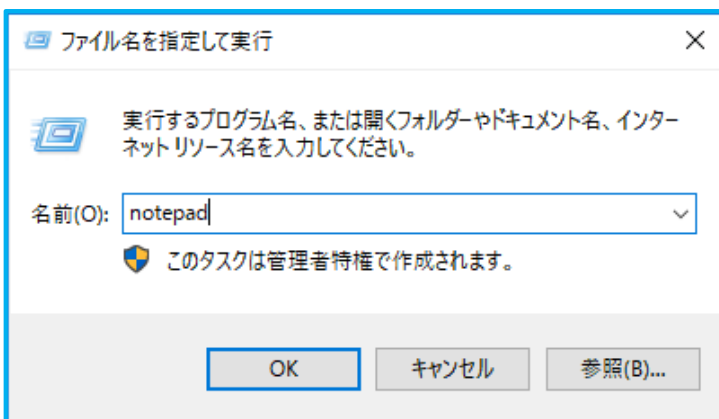
ステップ3: アクティベーションデータを要求する

オープン <http://www.paessler.com/activation> 送信先: www.paessler.com に接続可能なシステム上で、ライセンスデータを入力してください。

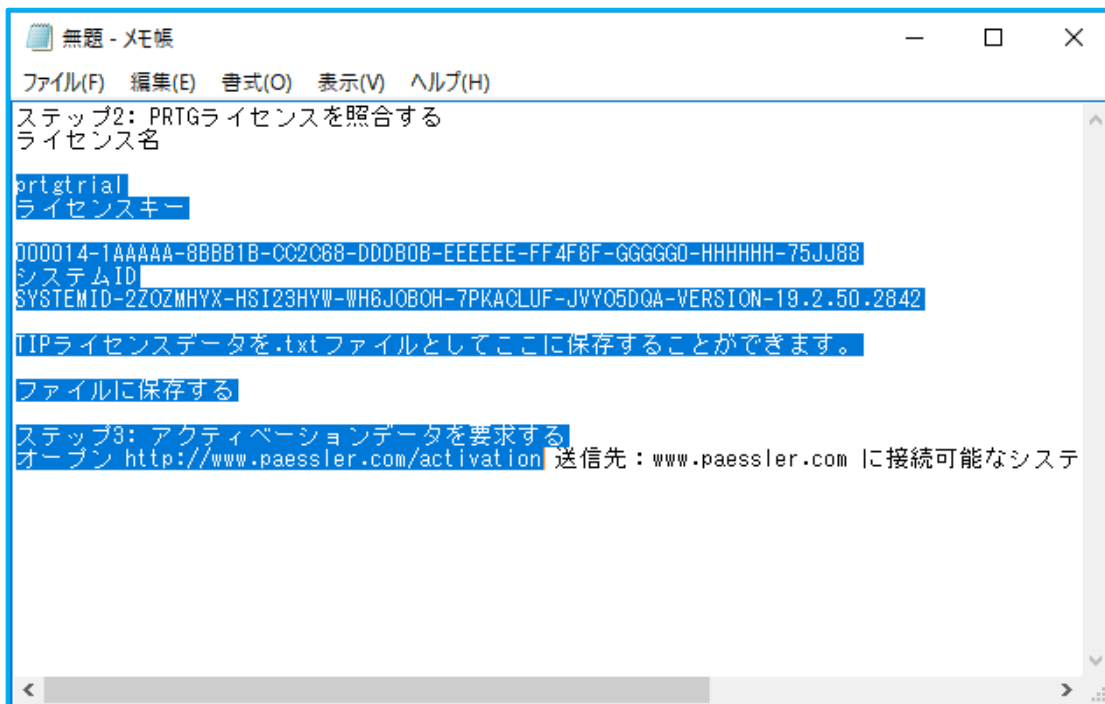
ステップ4: アクティベーションデータを提供する

※Ctrl キーを押しながらマウスを右クリックすると、ブラウザのコンテキストメニューを表示してコピーすることもできます。

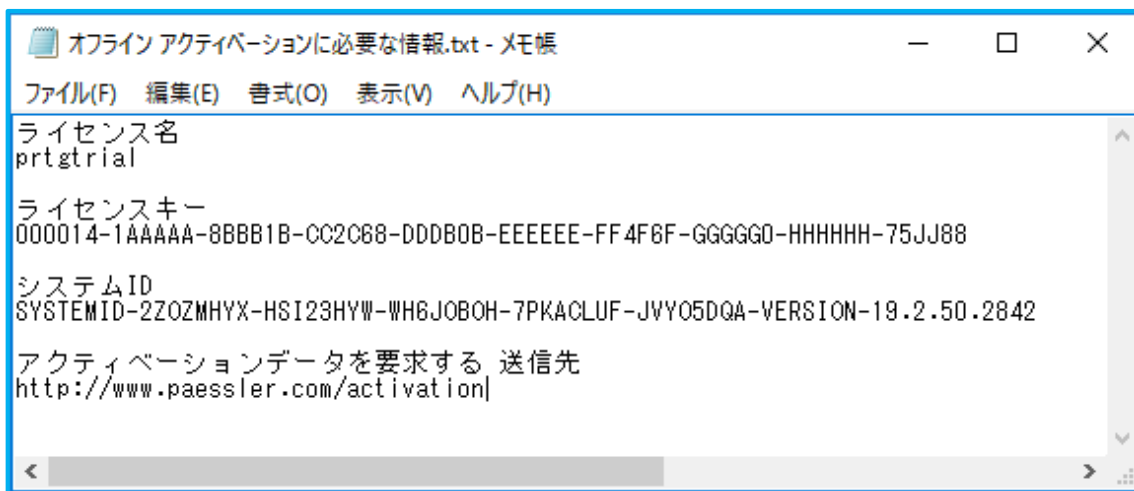
メモ帳を起動します。



起動したメモ帳に、クリップボードの内容を貼り付けます。



必要な情報を残し、わかりやすい名前を付けてファイルを保存してください。



保存したファイルは「オンライン環境のウェブブラウザ」が動作する PC へ移します。

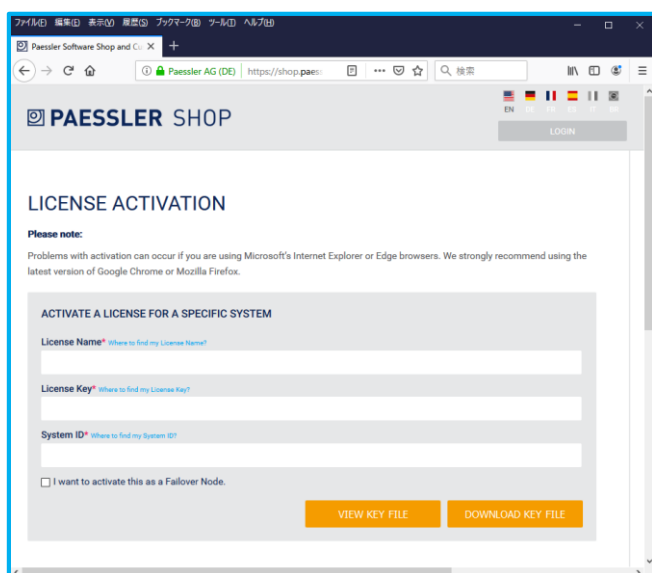
オフライン環境で表示中の PRTG ウェブインターフェースは、ブラウザを終了せずに、そのままの状態にしておいてください。同じ画面で作業の続きを後ほど行います。

3.2 ライセンス管理サーバーに請求情報を入力して、アクティベーション情報

が書かれたテキスト（ファイル）を入手する。

ここでの作業はオンライン環境にあるウェブブラウザで行います。

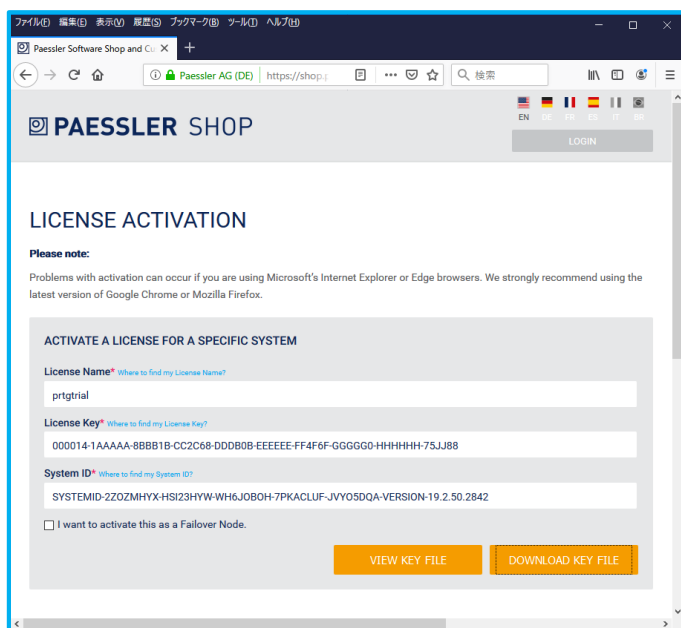
3.1 の作業で作成したファイルをメモ帳で開きます。記載されているメーカーサイトの URL にブラウザでアクセスすると次のページが表示されます。



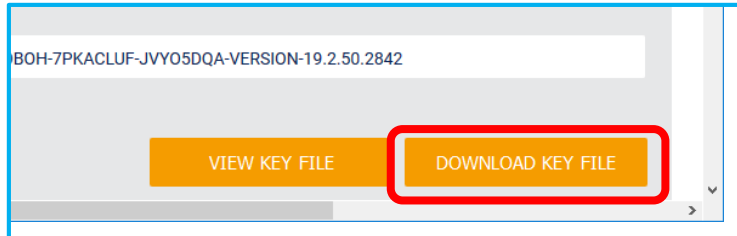
上から順番に、ライセンス名、ライセンスキー、システム ID を入力します。

※注意 左下のチェックボックスにはチェックをいれないください。

チェックをいれて作業を進めた場合、アクティベーションに失敗します。



画面右下の「DOWNLOAD KEY FILE」をクリックすると、アクティベーション情報が記載されたテキストファイルが入手できます。

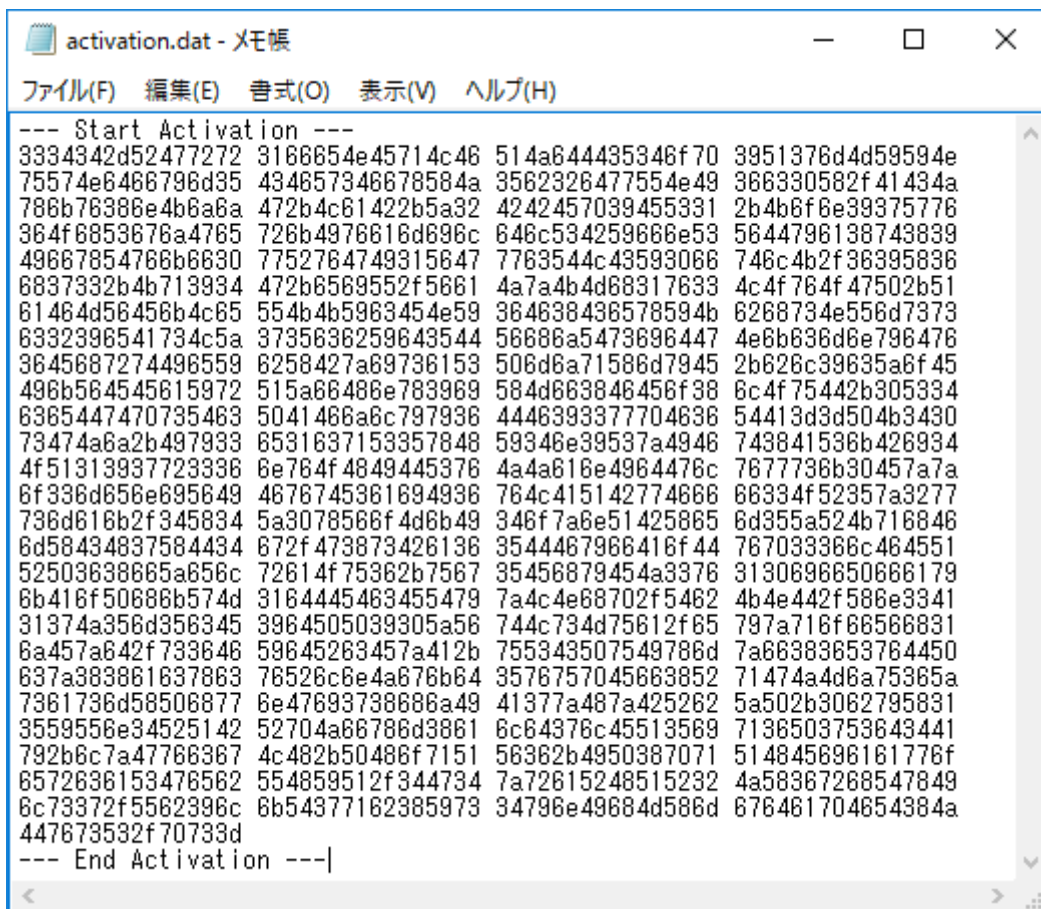


※ダウンロードされるファイルのファイル名は activation.dat です。

ダウンロードしたファイルを「オフライン環境のPRTG サーバー」へ移します。

【ご参考】

activation.dat をメモ帳で開くと、アクティベーションに必要な情報が記載されています。



3.3 アクティベーション情報を PRTG ウェブインターフェースで入力する。

ここでの作業はオフライン環境の PRTG サーバーでおこないます。3.1 で中断した続きの作業です。

画面を下にスクロールして、ステップ 4 を表示します。

The screenshot shows a web interface for entering activation data. At the top, it says "ステップ4: アクティベーションデータを提供する" (Step 4: Provide activation data). Below this, there is a text box for pasting clipboard data. A red tip box indicates that .dat files can be uploaded. At the bottom, there are buttons for "キャンセル" (Cancel), "ライセンスを有効化する" (Activate license), and "ファイルからロードする" (Load from file).

ステップ4: アクティベーションデータを提供する

結果として生じたアクティベーションデータを次のフィールドに貼り付けるか、またはファイルを以下にアップロードしてください。

アクティベーションデータ

クリップボードのデータを貼り付ける

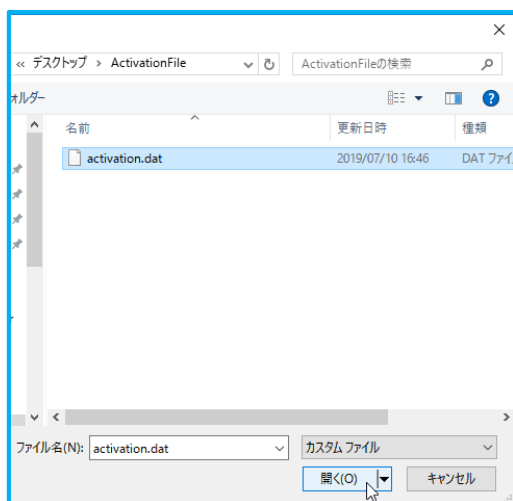
TIP アクティベーションページに保存した .dat または .dat ファイルからアクティベーションデータをアップロードできます。

ファイルからロードする

キャンセル

ライセンスを有効化する

「ファイルからロードする」をクリックします。ファイル選択ダイアログが開きます。



3.2 の作業でダウンロードした activation.dat を選択して「開く」をクリックします。

アクティベーション情報が読み込まれた状態になり、画面上にも表示されます。

ステップ4: アクティベーションデータを提供する

結果として生じたアクティベーションデータを次のフィールドに貼り付けるか、またはファイルを以下にアップロードしてください。

アクティベーションデータ

```
--- Start Activation ---  
3334342d52477272 3166654e45714c46 514a644435346f70 3951376d4d59594e  
75574e6466796d35 434657346678584a 3562326477554e49 366330582f41434a  
786b76386e4b6a6a 472b4c61422b5a32 4242457039455331 2b4b6f6e39375776  
364f6853676a4765 726b4976616d696c 646c534259666e53 5644796138743839  
49667854766b6630 7752764749315647 7763544c43593066 746c4b2f36395836  
6837332b4b713934 472b6569552f5661 4a7a4b4d68317633 4c4f764f47502b51  
61464d56456b4c65 554b4b5963454e59 364638436578594b 6268734e556d7373  
6332396541734c5a 3735636259643544 56686a5473696447 4e6b636d6e796476  
3645687274496559 6258427a69736153 506d6a71586d7945 2b626c39635a6f45  
496b564545615972 515a66486e783969 584d663846456f38 6c4f75442b305334  
6365447470735463 5041466a6c797936 4446393377704636 54413d3d504b3430  
73474a6a2b497933 6531637153357848 59346e39537a4946 743841536b426934  
4f51313937723336 6e764f4849445376 4a4a616e4964476c 7677736b30457a7a  
6f336d656e695649 4676745361694936 764c415142774666 66334f52357a3277
```

TIP アクティベーションページに保存した.txtまたは.datファイルからアクティベーションデータをアップロードできます。

ファイルからロードする

activation.dat

キャンセル

ライセンスを有効化する

画面右下の「ライセンスを有効化する」をクリックします。

アップロードした.txtまたは.datファイルからアクティベーションデータをアップロードできます。

ファイルからロードする

activation.dat

ライセンスを有効化する

画面右下の「ライセンスキーを変更する」をクリックすると「ライセンスを更新する」画面が表示されます。



オフライン環境で PRTG が動作しているときは、オフライン アクティベーションを実行する必要があります。

ライセンスを更新する

ライセンスステータス:
Activation was successful

ここでライセンスを変更するか、または手動設定でメンテナンス情報を更新することができます。

アクティベーションタイプ（自動または手動設定）を選択し、ライセンス名とキーを照合してください。
もし PRTG サーバーが Paessler アクティベーションサーバー（activation.paessler.com）に接続できない場合は、手動設定を選択してください。

ステップ1: アクティベーションタイプを選択する

アクティベーションタイプ ⓘ

- 自動（オプションのHTTPプロキシを伴うオンラインアクティベーション）
- 手動設定（オフラインでのアクティベーション）

表示された画面の「ステップ1」でアクティベーションタイプを「手動設定」に変更します。その後は本ドキュメントの「3 オフライン アクティベーション手順 詳細」に従って、オフライン アクティベーションを実施してください。

5 メンテナンス有効期限（保守期間）の更新について

オフライン環境で動作している PRTG の「メンテナンス有効期限」（保守期間）を更新する際はオフライン アクティベーションを実行する必要があります。

※新しいメンテナンス有効期限を購入済みの場合でも、メーカーのライセンス管理サーバーの更新状況によってはご利用中の PRTG のメンテナンス有効期限が更新されない場合があります。

※オフライン アクティベーションを実行する日程の都合で、ご利用中の PRTG のメンテナンス有効期限が一時的に切れても PRTG の機能や監視に影響はありません。（有効期限が切れている間はバージョンアップができなくなります。）

メンテナンス有効期限の更新は「設定(Setup)」 - 「ライセンス」画面から行います。



画面右下の「更新情報」をクリックすると「ライセンスを更新する」画面が表示されます。



オフライン環境で PRTG が動作しているときは、オフライン アクティベーションを実行する必要があります。

ライセンスを更新する

ライセンスステータス:
Activation was successful

ここでライセンスを変更するか、または手動設定でメンテナンス情報を更新することができます。

アクティベーションタイプ（自動または手動設定）を選択し、ライセンス名とキーを照合してください。
もし PRTG サーバーが Paessler アクティベーションサーバー（activation.paessler.com）に接続できない場合は、手動設定を選択してください。

ステップ1: アクティベーションタイプを選択する

アクティベーションタイプ 

- 自動（オプションのHTTPプロキシを伴うオンラインアクティベーション）
- 手動設定（オフラインでのアクティベーション）

表示された画面の「ステップ1」でアクティベーションタイプを「手動設定」に変更します。その後は本ドキュメントの「3 オフライン アクティベーション手順 詳細」に従って、オフライン アクティベーションを実施してください。

免責事項・使用限定事項

ジュピターテクノロジー株式会社（以下当社と略記します）が作成した本ドキュメントに関する免責事項および本ドキュメント使用に関する限定事項は以下の通りです。

本ドキュメントに関する免責事項

本ドキュメントは作成時点においてメーカーより提供された情報および当社での検証結果により作成されたものですが、当社は本ドキュメントの内容に関していかなる保証をするものではありません。万一、内容についての誤りおよび内容に基づいて被った損害が発生した場合でも一切責任を負いかねます。本ドキュメントの内容によりなされた判断による行為で発生したいかなる損害に対しても当社は責任を負いません。

本ドキュメント使用に関する限定事項

別に定める場合を除いて、本ドキュメントの取り扱いは当社より提供を受けたお客様による私的かつ非営利目的での使用に限定されます。お客様は、本ドキュメントについて、変更、コピー、頒布、送信、展示、上映、複製、公開、再許諾、二次的著作物作成、譲渡、販売のいずれも行いうことができません。

ジュピターテクノロジー株式会社（Jupiter Technology Corp.）

住所： 〒183-0023 東京都府中市宮町一丁目 40 番地 KDX 府中ビル 6F

URL： <https://www.jtc-i.co.jp/>

電話番号： 042-358-1250

FAX 番号： 042-360-6221

お問い合わせ先： <https://www.jtc-i.co.jp/support/customerportal/>